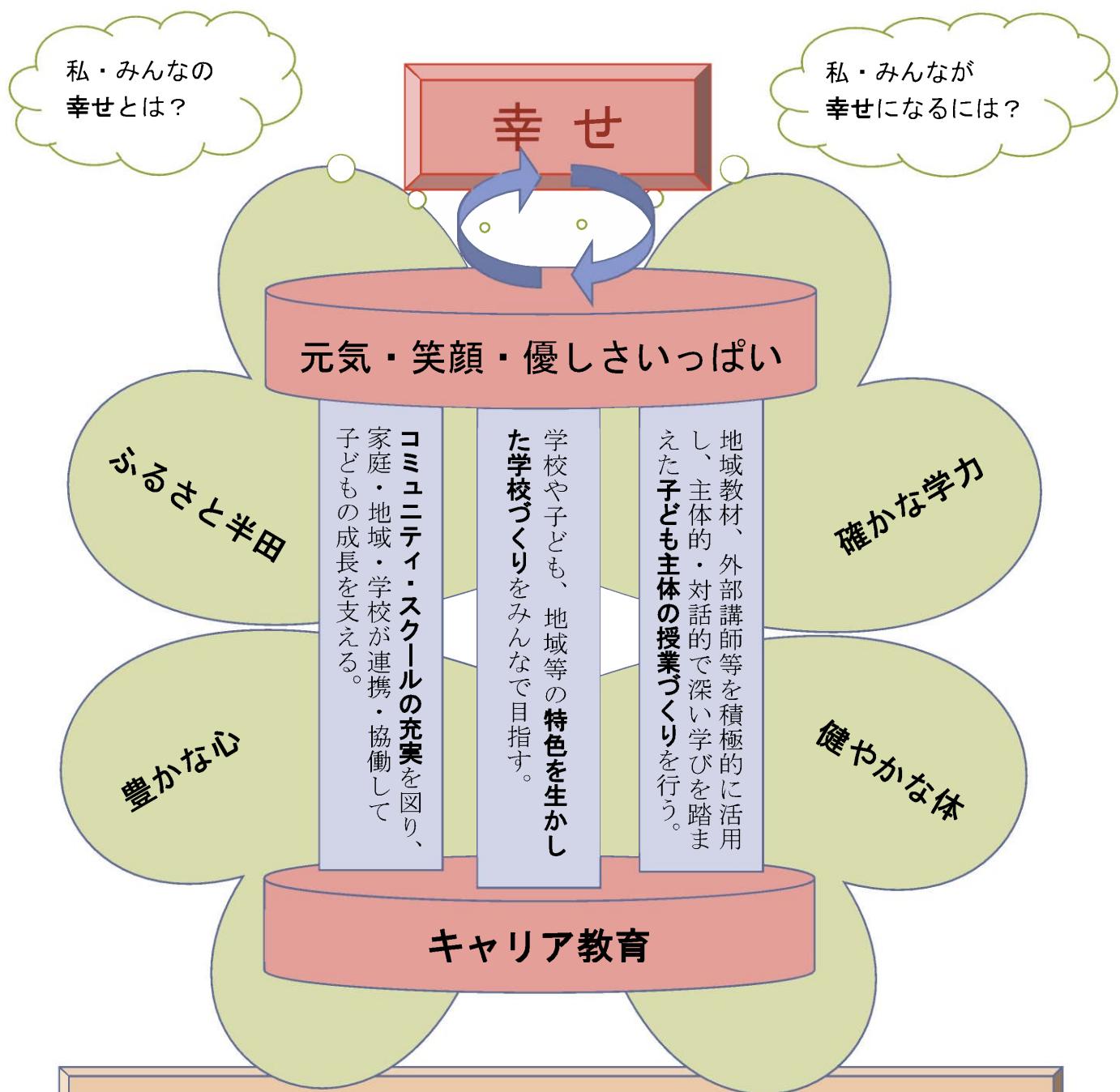


令和5年度 半田市立幼稚園・学校教育重点目標

子どもが楽しいと思える園・学校をつくろう！
子どもが将来の夢をもてるようにならう！
子どもが効果的にＩＣＴを利活用できるようにならう！



「地域とともに」

キャリア教育を基盤にして、三つの柱を中心に、子どもたち一人一人が、よりよい人生を送るために必要な力を、学校だけでなく**地域とともに**身に付けさせていきます。

めざす子ども像と重点取組事項

【幼稚園】ふるさと半田が大好きな子

- 身近な人や生活に興味をもち、関わりを楽しめます。
- 新美南吉作品に触れる機会を積極的につくります。

【小中学校】ふるさと半田のよさを知り、愛し、誇れる子

1 コミュニティ・スクールの充実

コミュニケーション（学校運営協議会）を充実させ、幼児から小中学生、高校生、大学生、社会人、シニア世代など、世代間がつながる「縦の連携」と、家庭・地域・学校・行政など、地域間がつながる「横の連携」を強めることによって、地域とともにある学校づくり・学校とともにある地域社会づくりを目指します。

全小中学校に研究委嘱

2 郷土学習の推進

「山車・蔵・南吉・赤レンガ」などの地域教材や外部講師等の活用、及び市内各種施設の見学により、地域や半田市についての学びを充実させ、特色ある豊かな学びを創造します。また、児童会生徒会サミットで、半田市のよさや将来の半田市などについて話し合うことによって、地域への誇りと愛着を育み、地域の未来を担う自覚を高めます。

3 特色を生かした学校づくり

子どもや家庭、地域の実態を適切に把握するとともに、積極的な情報発信を通して、家庭・地域・学校が育てたい子ども像などについて共通理解を図り、学校や子ども、地域等の特色を生かした学校づくりを進めます。

【幼稚園】かけがえのない命を大切にする子

- 自分が愛される経験を大切にし、互いに認め合い一緒に活動する楽しさを味わわせます。
- 四季や動植物との関わりの中で命に気付く体験を大切にします。

【小中学校】かけがえのない命を大切にし、人の役に立とうとする子

1 命の学習の充実

市立半田病院の医師・看護師による「いのちの授業」や交通安全意識を高める交通少年団活動、防災教育などを通して命の大切さを学びます。

乙川小学校区が防災キャンプ実施

半田小・横川小・乙川東小・有脇小・成岩小・板山小が交通少年団実施

2 「特別の教科 道徳」の推進

家庭や地域の教育力を生かした問題解決的・体験的な授業実践を進め、「考え、議論する道徳」の実践に取り組みます。

3 教育相談体制の充実

教育相談及びサポート体制を充実させ、安心して学校生活が送れるようにします。また、Q-Uテストを活用して居心地のよい居場所づくりを進めるとともに、教員の学級経営力を高めます。

小学校4年生・中学校1、2年生でQ-Uテスト実施

【幼稚園】夢をもち、楽しく遊ぶ子

- 友達と共に遊ぶ中で、好奇心や探究心を育てます。
- ごっこ遊びや手伝い（係活動）を通して、夢やあこがれをもたせます。
- キャリア教育の一環として、幼稚園から小学校へのつながりを円滑にする取組を進めます。

花園幼稚園で一斉研修実施

【小中学校】確かな学力を身に付け、夢や目標に向かって自らを高めようとする子

1 キャリア教育の推進

教育活動の基盤に位置づけ、目的意識をもち、自分らしくよりよく生きるために必要な力「キャリア ABCD」を育みます。また、地域住民や地元企業等との連携により、地域に貢献しようとする意欲を育みます。

乙川東小学校に研究委嘱

Action=夢に向かって行動する力

Believe=自分のよさを信じる力

Communication=人間関係を形成する力

Dream=夢を追い求める力

2 「主体的・対話的で深い学び」を保障する授業改革

教師主導を脱し、子ども同士が、自らの疑問や興味関心に基づく学習課題を追究し合う主体的・対話的に学ぶ授業を通して、「わかる・できる」うれしさや楽しさを実感し、意欲的に学び続ける子どもを育てます。

半田中学校に研究委嘱

3 特別な支援を要する児童生徒への指導の充実

個々の子どもが必要とする教育的ニーズに応じた指導の充実のため、幼稚園・保育園や高等学校、特別支援学校、専門機関との連携、通常の学級との交流及び共同学習、通級による指導、日本語指導等に取り組みます。

4 I C T の利活用

1人1台の端末をはじめ様々な I C T 機器を利活用することで、デジタルとアナログのよさを知り、それらを組み合わせて様々な課題を解決しようとする子どもを育てます。

【幼稚園】生活リズムのよい、心身ともに元気な子

- 家庭との連携を図り、健康的な生活のリズムを身に付けます。
- 戸外遊びや運動遊び、リズム遊びを通して、基礎的な体力や体の動きを身に付けます。
- 栽培・収穫・調理などを通して、「食」の喜びを味わわせます。

乙川幼が歯科巡回指導実施

【小中学校】望ましい生活習慣を身に付け、健康と体力の向上を図ろうとする子

1 基本的生活習慣の確立

「あいさつ 返事 履き物そろえ」の励行とともに、「ネット五原則」の啓発や効果的な部活動、学校医による健康教育、栄養教諭による食育などを通して、健康に対する知識と規則正しい生活習慣を身に付けるよう意識を高めます。

横川小・宮池小・亀崎中が歯科巡回指導実施

2 心を耕す読書活動と音楽文化振興

市立図書館との連携による読書に親しむ機会や、セントラル愛知交響楽団との提携による音楽文化に親しむ機会を通して、心豊かな子どもを育てます。

3 体力の向上

運動に親しむとともに体力の向上を目指し、心身ともに健康な子どもを育てます。

子どもたちの主体的な活動(学び)を応援します

半田市小中学校児童会生徒会サミットが進める活動

「スマイル宣言」

わたしたち半田市小中学生は、いじめる人にならず、いじめられる人をつくらず、いじめが起きる環境を生み出さないために、次のことを学校生活の「こころがまえ」として定め、守ります。そして、保護者、先生、地域の方々と協力し、明るく楽しく、笑顔のあふれる学校をつくっていくことを誓います。

1. 相手の気持ちを考えて行動しましょう
2. 相手のよいところを探し、互いに認め合いましょう
3. 一人で悩まず相談しましょう
4. 相談しやすい環境をつくりましょう
5. 「やめて」と言える強い心をもちましょう
6. 「やめよう」と言える勇気をもちましょう
7. 命を大切にしましょう



平成25年8月28日

「ネット五原則」



平成27年8月28日 作 植原すずかさん（平成27年度乙川中卒業生）

元気・笑顔・優しさいっぱいの教職員をサポートします

教職員が専門性を高めつつ、子どもと向き合える時間を確保し、心身ともに健康で充実した教育活動を行えるように、地域や保護者の理解と協力を得ながら以下のような学校における業務改善などを推進します。

- ・長期休業中の学校閉校
- ・電話の自動音声対応
- ・半田市のガイドラインに沿った部活動指導の実施及び部活動の地域移行についての検討
- ・在校等時間の適正な管理
- ・長期休業前の短縮授業